

分科会 2(1) 幼児教育支援センター 実習指導を考える


【概要】

この分科会では、実習指導のあり方について、①認定こども園における実習指導のあり方、②はじめての実習生受け入れ Q and A（全実習対象）、の二つの話題について、実習先の先生方と幼児教育支援センターのスタッフと本学教員が共に考える時間を持ち、よりよい実習指導の実現をめざします。

平成 27 年度以降、静岡県内でも認定こども園の新設や、従来の幼稚園・保育園からの移行が進み、小規模保育所の新設、施設統合による新規開園も増えています。このような状況の中、「認定こども園での教育実習/保育実習のあり方について」等、実習先の先生方からご意見・ご質問を伺うことが多くなっています。また、保育学部の学生増に伴い、新規に実習受け入れをお願いすることになった園や施設には、「はじめての実習生受け入れで、わからないことが多い」、「短大と学部の違いは何なのか」、「他の実習先ではどのように指導されているのだろうか」等、情報共有をしたいという思いをお持ちの先生方もいらっしゃると思います。当日は、短い時間ではありますが、自由な雰囲気楽しく意見交換できたら幸いです。皆様のご参加を、お待ちしております。

【タイムテーブル】

15:00～15:05	趣旨説明
15:05～15:15	話題提供「認定こども園での教育実習・保育実習」 こども園での実習について、スライドで話題提供します。
15:15～15:25	質疑応答 日頃感じていらっしゃる疑問点を出していただき、幼児教育支援センターのスタッフと本学教員がお答え致します。

(休憩 ほっとひといき 雑談タイム )

15:30～15:50	はじめての実習生受け入れ Q and A 実習の指導内容について、自由に語り合う時間です。 はじめての実習生受け入れで気になること、心配なこと、等、指導経験豊富な実習先の先生方がお持ちの知恵や、本学の実習担当教員の考えを相互に開き、共に考える時間になったらと思います。
15:50～16:00	まとめ

【担当者】

幼児教育支援センター 副センター長 遠藤知里（司会進行・話題提供）
幼児教育支援センター 実習担当職員 横山芳恵、若林知恵子
保育学部・短大保育科 教員